

メインテーマ『埋伏歯に対する考え方と治療法』

JOSG令和元年総会例会

叢生は日常臨床で最も遭遇する症例である。先ずその時、何故そのような形態になったのかの原因を特定し、患者に解かりやすく説明し、それを改善すべく警告、指導及び訓練をする。その上で叢生に対する適切な形態的な対応をすることになる。そのルーティンを踏まえた時には治療の失敗を回避することができる。

今回は叢生症例にまつわる臨床的な諸問題を取り上げ、その対応を研鑽していただきたく思います。

JOSG (日本一般臨床医矯正研究会) 会長 小佐々 晴夫

教育講演

『上顎犬歯の歯胚位置異常に対するアプローチ』 ～ボール EXT 順の臨床応用～



高輪こども矯正歯科
(東京都港区)
日本一般臨床医矯正研究会
認定医
勝見 聡子 先生

混合歯列期に3Dリンガルアーチを用いて咬合誘導を行う際、上顎犬歯の歯胚位置異常を見つけた場合の考え方と治療法について失敗例も挙げてお話しします。
埋伏犬歯に対して、開窓、牽引が必要な場合と経過観察で良い場合の違い、各務先生のボールEXT順の復習及び臨床応用についてJOSGの会員の皆さまと共有できたら幸いです。

『埋伏歯への対応時期と処置法の選択について』



けふさ歯科医院
(埼玉県熊谷市)
日本一般臨床医矯正研究会
認定医
大津 亜矢子 先生

永久歯の萌出を妨げる要因の一つに埋伏歯がある。埋伏歯の処置としては経過観察にとどめることもあるが、萌出方向や位置に著しい異常がある場合は、歯の萌出障害、周囲永久歯の歯根吸収や転位、当該歯の歯根湾曲などを引き起こし、咬合関係に影響を及ぼすことが多いため、早期に適切な処置を行うことが重要である。その対応としては、埋伏歯の抜去、乳歯の早期抜去による自然萌出を期待する、開窓して自然萌出を期待する、さらには開窓牽引して萌出させるなどがある。しかし、矯正歯科臨床での診断において、上記の選択肢に対する明確な判断基準はなく、日々の臨床で苦慮することが多い。
今回提示する様々な症例を通して、埋伏歯への対応の時期や処置法の選択の一助になれば幸いです。

埋伏歯の位置異常—上顎前歯の萌出位置異常—



元東京歯科大学矯正学教室
主任教授
日本一般臨床医矯正研究会
顧問
山口 秀晴 先生

上顎前歯の不正には、萌出スペース不足による叢生、中切歯の捻転、唇側や舌側への転位など、多くの異常が認められる。4前歯が萌出して側方歯の交換を待っているとき、犬歯の萌出スペース不足のため低位唇側転位を起こし、混合歯列弓にはいろいろな問題を起こすことが多い。
また、前歯部に外傷を受け、歯根が骨折したり、動揺が強くなって変色することもある。永久歯が決められた位置に萌出してこない場合には、X線写真で歯胚の有無、位置を確認する必要がある。犬歯が埋伏している場合には、隣接する側切歯や中切歯の歯根を吸収していることもあり、吸収の程度によっては犬歯を開窓して牽引することもある。
今回は、前歯部の萌出に問題のあった症例について報告したいと思っている。

「各務先生の教育講演と会員発表も予定しています」

個人アーチフォームの作製実習

近年、ほとんどがストレート・ワイヤー・システムになり、レベリングから仕上げまで、既製の形のアーチを入れて、矯正治療がおこなわれています。歯の近遠心的大きさ(幅)は、個人によって異なることは周知の通りですが、中切歯から側切歯、犬歯など、要するに審美的な前歯の幅が違うのに、アーチの大きさや形が同じだと、笑ったときの犬歯の見え方が異なってきます。犬歯の頬側面は、歯が小さければ前方を向き、歯が大きければ側方を向くこととなります。同様に、第一小臼歯も、見えなかったり、見えすぎたりします。

そこで、個々の歯の大きさが変わっても、ほぼ犬歯の見え方が同じようになるためのアーチフォームの作製方法を勉強し、あらかじめ、アーチフォームを書いて、カルテに入れておく必要があります。今回、その方法の一つを皆様で実習的に勉強したいと思います。

日 時：2019年9月29日(日) 午前10時より(9時30分 受付開始)

会 場：建築会館(東京・田町)

〒108-8414 東京都港区芝 5-26-20 Tel 03-3769-2977 (当日ホール直通)

当日会費

正会員 10,000円 特別会員・終身会員 5,000円 準会員・臨床研修医 4,000円

非会員 事前登録 12,000円(締切日8月31日) 当日 15,000円

※出欠のご連絡は、昼食の用意など、人数確認のため9月10日迄にお申込ください。

申し込み①裏面FAX用紙又はホームページ(www.josg.jp)から申込用紙をダウンロードしていただいて
当会事務局(03-3951-4704)に必要事項ご記入の上FAXを送信ください。

※参加費を申込み後1週間以内に裏面振込先口座にお振込みください。

※領収証は、振込票をもってかえさせていただきます。振込確認ができ次第、受講票を発送させていただきます。
尚、参加費の返金はいたしません。

※当日は、当会賛助会員による展示、即売、相談などのコーナーを設けますのでご利用下さい。
主な矯正材料、器具などの展示、即売コーナー

〔筑波総合歯研〕

J.O.S.G. 日本一般臨床医矯正研究会 令和元年 例会(学術大会) FAX 申込用紙

出欠のご連絡は、9月10日迄にご返送下さい。

FAX 申込先 03-3951-4704

フリガナ
病院名(所属先)

ご住所 〒

どちらかに○印をご記入下さい(勤務先・自宅)

電話番号 () - FAX 番号 () -

Eメール @

フリガナ
① 代表者名(振込人) 職業

フリガナ
② 同伴者氏名 職業

フリガナ
③ 同伴者氏名 職業

☆申込者数	医師・歯科医師	計(名)	参加者	円				
	その他	計(名)	参加者	円	参加費	合計		円

本申込書で1勤務先3名までお申込み頂けます。3名以上の場合はこの用紙をコピーするかホームページ(www.josg.jp)から申込用紙をダウンロードして当会事務局FAX(03-3951-4704)に必要事項ご記入の上FAXにてお申し込みください。

参加費を申込み後1週間以内に下記口座にお振込みください。

☆お振り込み確認の為に、必ず振込依頼人名を代表者名で振込をお願い致します。

恐れ入りますが、振込手数料は各自ご負担願います。領収証は、振込票をもってかえさせていただきます。振込確認ができ次第、受講票を発送させていただきます。尚、参加費の返金はいたしません。

会場案内図



建築会館(東京・港区)

- ◎JR山手線・京浜東北線 田町駅(徒歩3分)
- ◎都営地下鉄浅草線・三田線 三田駅(徒歩3分)
- ◎駐車場はございません
- ◎宿泊される方は、各自でお早めにご予約下さい。

振込先

【金融機関名】三菱UFJ銀行

【店名】深川支店

【店番】086

【貯金種目】普通

【口座番号】0541104

【口座名義】日本一般臨床医矯正研究会
にほん いっぱん りんしょう いきょうせい けんきゅうかい

【お問い合わせ先】

J.O.S.G. 日本一般臨床医矯正研究会事務局

〒171-0052 東京都豊島区南長崎5-27-2

柏ビル1F(株)筑波総合歯研内

TEL 03-3951-4702

FAX 03-3951-4704

ホームページ www.josg.jp